



Weekly Report

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを実践しみんな豊かな人生を

2013-2014 年度 R.I.会長

ロン D.バートン

名古屋アイリスロータリークラブ
 例会日 毎週水曜日 13:00-14:00
 例会場 ANA クラウンプラザホテル
 グランコート名古屋
 創立 2013年6月5日
 会長 八神 基 幹事 荒山 久美

第43回例会 2014年5月14日 水曜日 曇り

斉唱「我等の生業」

出席者報告

例会	第43回(5/14)	第42回(5/7)	第41回(4/25)
会員数	34名	34名	34名
出席	27名	30名	18名
欠席	7名	4名	16名
Make Up			
出席率	79.42%	88.24%	52.94%

ゲスト紹介

鶴舞図書館 音訳サービス連絡協議会

近藤 正子 様

中部経済新聞 編集局

伊藤 博 様

名古屋北 RC

田嶋 好博 PDG

水野 吉紹名誉会員

ニコボックス報告

田嶋 PDG

久しぶりに出席します。

八神会長

近藤様、ようこそ。充分お役立ていただければうれしゅうございます。

安井副会長

先週は理事会、及びゴルフ会を欠席致しました。皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。

鮎尔吉徳会員

逆子が治りました。

長谷川芳子会員

昨日、アイリス同好会のコンペで初めて優勝しました。ニアピンも2つ頂きました。嬉しかったです。

稲葉真寿美会員

昨日のアイリスコンペありがとうございます。楽しくラウンドさせていただきました。オリンピック賞金がありましたので、ニコボックスさせていただきます。

沖知也会員

本日卓話させていただきます。宜しくお願いします。

会長挨拶

今日は「ロータリー情報」と離れた話題です。

先週、ある会でサントリーの山崎蒸留所へ行ってきました。ここには滝があり、ウィスキーが流れているなんて「愉快的噂」を聞いていましたので、早速質問したら、その話は、「都市伝説」でかなり流布されている由。日本のウィスキー揺籃の地で楽しんでできました。サントリーさんは日本の食文化の向上にも熱心に取り組まれています。ちょうど「最後の晩餐で食べたい和食」を目にしましたので、紹介します。ベスト1は「寿司」です。しかも2位の「すき焼き」に圧倒的な大差をつけて堂々の1位。寿司は3万円もする店から100円の回転すしまで幅広い層で食べられている、馴染みが深いせいではとの由。次いで「うなぎ」、4位は「味噌汁」、5位に「白いご飯」、以下「お握り」、「刺身」「肉じゃが」「天ぷら」「海鮮丼」と来て、ここまでがベスト10。とりわけ、4~6位の「味噌汁・白いご飯・お握り」の3つの合計で13%もの人が、実にシンプルなメニューで人生の幕を下ろしたいと考えている。このあたりの事情は、料理の好みというよりも日本人の死生観からか？とあった。日本料理は“質素さが身上”がここに現れていて、民族性・その歴史や社会の深層に至るものなんだなあ、と興味をそそられました。

幹事報告

本日は当クラブが初めての奉仕プロジェクトを実現できた日です。今回の社会奉仕活動については、綿貫奉仕プロジェクト委員長をはじめ、野田会員、片桐会員、長谷川会員に尽力いただき、今般、鶴舞図書館音訳サービスグループ連絡協議会へ3台のパソコンをプレゼントすることが出来ました。初活動を記念して本日は中部経済新聞社より伊藤様にもお越しいただき取材をしていただきました。

長谷川会員より、今回の社会奉仕活動の経緯をご説明いただいた後、八神会長より近藤様へ目録の贈呈となりました。近藤様には音訳サービス連絡協議会の成り立ち、及びパソコンがどのように活用されているの

かを簡単にご説明いただきました。

本日の卓話

「自己紹介と私の職業について」

沖 知也 会員

私は昭和49年に名古屋で生まれ現在40歳になります。家族構成は嫁と娘2人の4人家族になります。私の生まれた年は第二次ベビーブームの最後の年、いわゆる、団塊ジュニアといわれる年代になります。私自身も4人兄弟ですし、周りも見ても4人兄弟は珍しくなかった時代です。その後、中区にあります名城小学校、丸の内中学、愛知高校、愛知学院と進みますが常に生徒数が多い状態でした。

学生時代、特に愛知高校からはマイナースポーツですがアーチェリーを7年間していました。そのお蔭ではないですが大学にはスポーツ推薦ということで筆記試験は無しで大学側のセレクションを受け大学に入学しました。結果的には大学3回生から男女合わせ50名ほどの部員の主将をさせて頂き、愛知、岐阜、三重県で構成される東海学連のトーナメントでは常に上位、全日本学生大会などで好成績を収め充実した4年間を過ごしました。

大学卒業後には現在の私の会社と取引関係にありました、名古屋駅にあります監査法人トーマツグループのトーマツ・コンサルティング(株)という会社に入社しました。トーマツ・コンサルティングでは沢山の業種に関わることができ、3年間で20業種30社以上のクライアントへのシステムコンサルティング業務、システム構築も財務会計だけでは無く他のシステムも導入しました。トーマツ・コンサルティング在籍中には、某大手鉄道会社が上場するにあたり子会社との連結決算の為、すべての子会社に同じ統合システム導入しました。鉄道会社の子会社といっても業種がバラバラ(テナント業、小売り、建設、飲食、広告宣伝など)で要点を把握し統合することに苦労した覚えがあります。結果的にもう少し在籍していたかかったのですが、現在の会社のほうで大きな仕事を控えておりそのプロジェクトに参加するために退職をしました。

ここからは現在の仕事についてお話することになりますが、その前に私の父は建築関係の会社をしており10年ほど前に他界しており、そもそもその会社に興味がなかった自分はサンテン株式会社という母が経営している会社に居ります。サンテンは昭和58年設立で30年ほどの会社で、大きく分類すると情報システム業(IT業)なのですが周りの方からは「女性が社長」「母親がシステム会社」ということで良く質問されますが母については話すと話が長くなり割愛させていただきますが、現在でも現役のトップセールスを行っており、取引関係でネット等で調べられた方

からは「沖さんのお母さんは松田聖子の名付け親なんですか?」と良く聞かれます。私は1999年から現在の会社、サンテン株式会社に入社することになりますが、当時は仕事を受注した後のシステムの構築や導入は協力会社が行っており、プロパーの社員は1人も居な状態でした。私はプロジェクトに参加しながら同時に社員も集めるといった形でスタートしました。

会社の特色としては一般企業の基幹システムなどの業務システムの構築、HPなども行いますが官公庁、自治体、医療機関での実証実験、モデル事業を多く経験しています。実際に私が入社した99年からの仕事に関しては、当時の厚生省の予算で2000年から介護保険が施行するので、その前に実証実験を行い結果のデータをとることでした。介護はとても医療、福祉にも紐づいていることが多く、2000年以降も医療、介護、福祉に関わるシステム作りを多く行ってきました。また九州、沖縄方面の仕事が多く3年間くらい出張ベースで毎週福岡に行き、住んでいるような生活でした。また私の会社がシステム会社だと言って必ずしも(ソフトウェア)システムとかHPを作って収めることだけではなく、トーマツでの経験もあるかと思いますが、調査事業を行ったり、内部統制に関わる業務改善や規定の作り、情報セキュリティポリシーの策定や定着といったことも行っています。調査事業や内部統制といったところでは日本国内の仕事だけではなく、総務省の事業(VISIT JAPANプロジェクト)でアジア4各国の医療観光の調査、タイでの日本の某カメラメーカーのIT統制、JETRO案件ではカンボジアでメコン回廊を活用した輸出入調査など行いました。そういったこともあり、3年ほど前までは2か月に1回1週間から10日くらいバンコクにいました。

最近では民間企業や医療、介護の現場でタブレットを活用したいといった案件や、ICタグ活用案件、在宅医療を国が進めていることもあり、在宅医療に関わるシステムの構築や導入を行っています。また、国などの仕事をしていると安定しているねとか言われますが全く安定していません。

基本的には単年度予算、その中で公募があり、応募することが多く確率も低いので良い提案をしないと通らないのでとても安定しているとは思いません、また現在、IT関係の業種はいわゆるブラック企業が多いと言われており、その理由もわかるころはあるのですが、私として今後どのような会社づくりをするべきか模索しているところもあります。

この度、以前からお世話になっている田嶋先生、綿貫先生の紹介にてアイリスRCに入会させて頂きました。今後、皆様のご指導ご鞭撻を受け賜わり自分自身成長し社会貢献もできればと考えています。